

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和3年6月定例会

議席番号9番  
加藤 修三議員

1. コロナ禍での町経済の回復について

昨年1月、国内で新型コロナウイルス感染者が初めて確認されてから1年半、感染の波は1波～4波まで押し寄せ、ここにきて感染力の強い変異株も拡大傾向で、収束に至っていない。

町民は新型コロナウイルス感染症によってこの1年半、外出や外食をできるだけ控えじっと我慢しており、県内外からの人の流れも止まり、町経済は疲弊し、特に厳しい経営状態の飲食、宿泊観光業等大打撃を受けており、ワクチン接種の加速に総力を挙げ、疲弊した町経済の回復を早急に図らなくてはならないが

- (1) 町経済の回復にはワクチン接種を加速することで、感染症の発症あるいは重症化を予防し生命と健康を守り、初めて経済回復のスタートラインに立てると考えるが、ワクチン接種をより速く完了させる考えはないか伺う。
- (2) 新型コロナウイルス感染症で疲弊している町経済の回復について考えを伺う。
- (3) 町民対象に町の感染症対策やPCR検査をクリアした宿泊、飲食店の明確化と利用者の新型コロナ感染症対策拡大防止対策で気兼ねなく利用することのできる環境が出来ないか伺う。

## 2. 出雲崎の新ブランド米「出雲崎の輝き」の周知について

出雲崎が誇る新ブランド米「出雲崎の輝き」は安全、高品質、うま味を兼ね備えた良質米を町民はもとより町内外に広く発信し、生産者、農業者のモチベーション UP と出雲崎町の PR について

- (1) 出雲崎の輝きの販売状況と購入者の評価について伺う。
- (2) 町民の皆さんから味わっていただき、町全体ワンチームで広く発信する考えはないか伺う。
- (3) 学校給食での実食体験、収穫体験の応募、地域おこし協力隊によるレポートのネット配信などの町の PR、ブランド米の発信計画の立案と実行案の有無について伺う。

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和3年9月定例会

議席番号9番  
加藤 修三議員

1. 天領の里エリアの修繕とリニューアルについて

天領の里が平成6年4月に出来てから30年近くなる中、トイレの新設、屋外ベランダの撤去、屋根の張替え、老朽化した道の駅看板の新設等、メンテナンスはしっかりとされておりま

す。  
最近イベント広場のモニュメントがリペア（修繕）され、山の緑と白の塔がより鮮やかに映り、天領の里内の環境は良い状態で維持され、来られた方は満足されているのではないかと思います

が、更に良くするために下記の2点について伺います。

（1）修繕等完了時の対応について伺う。

（2）イベント広場の段差をなくし安全にイベントができる広場にリニューアルできないか伺う。

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和3年12月定例会

議席番号9番  
加藤 修三議員

1. 荒れ放題の事業中止のヒラメ養殖場解決に向けた町の対処と進展は

平成11年事業中止のヒラメ養殖場問題は平成23年6月からたびたび質問が出ているが、未だ解決に至っていない。

平成26年3月定例会一般質問でも事業中止のヒラメ養殖場の質問があり、解決に向け積極的に行動すると答弁されたが進展状況を伺う。

(1) ヒラメ養殖場終了に伴う県と国が生産組合に求める補助金返還額1,570万円の解決に向け県、関係庁等々への積極的な働きかけでの効果で解決の糸口を見出せたか伺う。

(2) 解決に向けた行動の逐次報告について工程表（いつまでに何をやるか）の作成で進捗の可視化をする考えはないか伺う。